

# アシナガバチの巣ができたたら・・・

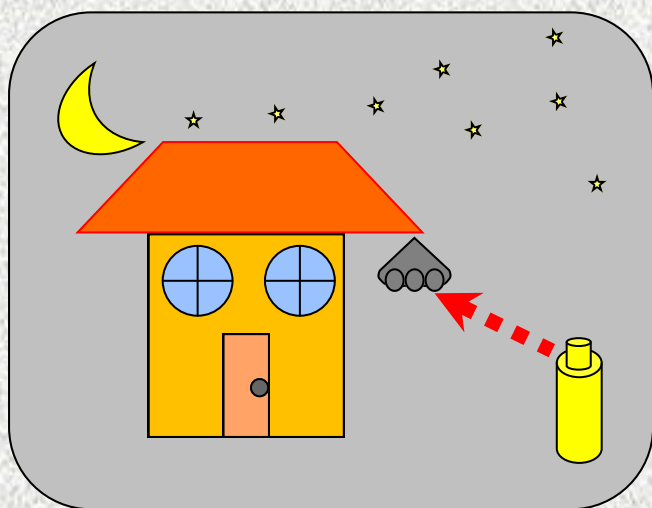
6月頃

アシナガバチは4月頃から巣作りを始め、6月頃になると、巣が大きくなりハチの数が増えてきます。



生活に支障のある場所への営巣については、市販のハチ専用スプレーを使うことで、比較的簡単に駆除できます。

日が暮れて夜になるとハチは巣に戻り動かなくなります。ハチ専用スプレーは3～5mほどの射程距離があり、少し離れた場所から、ハチの巣に集っているハチに10秒程度噴霧します。翌朝ハチの巣を確認し、ハチが全滅していれば、ハチの巣を棒などで落とし処分すれば駆除は完了です。使用についてはスプレー缶の注意事項を守ってください。危険を感じた時は専門業者（有料）にご依頼ください。



## ヒント！

アシナガバチはおとなしいハチです。高所など日常生活に影響が少ない場合は刺激せずにそっとしておくことで10月頃になると巣は空になります。ハチの巣は1年限りで、冬になるとハチの巣は空になります。

お問い合わせ・ご相談は  
堺市保健所 生活衛生センター  
〒590-0132  
堺市南区原山台1丁14番13号  
TEL (072) 291-6464  
FAX (072) 291-6465